MEGA DRIVE
TURNING POINT
THE IDOLM@STER FANBOOK
FOR ADULT ONLY

ぼふっ
ふ～…
う～…もう動くのイヤ～…
自業自得だぞ すすめられるままに飲んだのは律子なんだから
コポ
コポ
う～ わかってるわよ…
水もってきてやるからちょっと待ってな
…だって もうこれから現場とかで会う事もないと思ったら断れないよ…
ぐす
ぐす
あーもう わかったから泣くな

ま
とりあえず
お疲れさま
あ～冷たくて
気持ちいい～
…楽しかったな
打ち上げ
あんなにいっぱい
参加してくれて
そだな
帰った人
いなかったし
お前あの
舞台監督に
気に入られてたもんな
肩組んで飲んで
たりとかしたし
そ～よ！
そんな強くないのに
一気対決とか
別れ際にも
「ウチのスタッフにならないか」
ってしつこく言って
くるんだから
元アイドルに向かって
失礼極まりないわ！
ハハハ
そうだな
ハハじゃないわよ
あなたコンサート前に
何て言ったか
覚えてる？
え・？
あ ああ

「アイドル以外にも向いてる」だなんて…
う…確かに場にはそぐわない発言だったけどあの時はあれがベストだと…
そうよ 私にはあれがベスト あれ以上の言葉はなかった
どう考えても開演前のアイドルに言う言葉じゃないわよ
え…？どっち
だからあの場で臆面もなくあんな事言えるあなたは最高のプロデューサーってこと！
はははそりゃどうも
んわかればよろしい
でもさ律子
ん？
もう本当にアイドル続ける気はないのか？
そりゃ全然未練がないわけじゃないけど

プロデューサーは私にアイドル続けて欲しいと思ってるの？
あ…いや
別にそういうわけじゃないけどでも続けても欲しいよな
もう！はっきりしないわね！続けて欲しいの？欲しくないの？
り律子さん落ち着いて
た…確かにアイドルとしては本当によくやってくれたしトップアイドルにまで登りつめたしまだまだやれる余分は残ってると思うけど
でも律子的にはアイドルよりもプロデュースやりたいって言ってしそっちの資質のほうが確かにあると思うし
長い！それに答えになってない！
アイドル続けるってなると結局また律子はみんなのアイドルの律子ってことになっちゃうし
え？
今の！どういうこと？もっとハッキリ！
えっ？あ…だから

アイドルである律子を俺が独り占めすることはできないだろ
あ あはは
そ そうなんだ
だから そういう事だよ
だから何ていうかその俺は
一緒に子会社立ち上げてやっていこうって言ってくれてすごい嬉しかった
今の765プロと同じ内装のこんな事務所まで用意してくれて
・・・ プロデューサー

り 律子 お前
びっくりした？
そ そりゃびっくりするだろ！ い いきなりこんな
私にプロデューサーの事「ダーリン」とか呼ばせといてその反応は今更なんじゃないですか…？
う それは

つまり?
これからもずっと一緒にやってくっていうのはこういう事でしょ?
ぴっ
!?
こ　こういうことって
そりゃまあ
そう　だけど
お前そんな
酒に酔った
勢いで
酔ってません!
理性はちゃんと
保ってます!
ただちょっと
ハイになって
大胆になってる
だけです!
それは
酔ってる
と
も～!　さっきから
ウダウダウダウダと!
男のクセにハッキリしない!
それとも何?
私とキスするのは
イヤだって事?
やっ!
いやいやいや
そっ　そうじゃ
なくてだな　!
じゃ
証拠見せて
ください♪
ん
わー　わかった

ん
んっ
ふぅっ
ん
んんっ
ふ
!!
ちょっと…どこ触ってるんですかどさくさに紛れて…
どこって言わないとわからない？
ふにふに
もぅ

―イヤなら
やめるけど…？
ん
やっ
い…イヤじゃない
です……
ん
んん
あ…
やだ―
服がシワに
なっちゃう…
じゃ…
脱がすよ
ん―
う…
こういう事は
素直でいいんだから…
…そういう
ツッコミは
なしの方向で…

こんな場所だけど本当にいい…？
ん はじまっちゃったものはしょうがないでしょ…？
何ならちゃんとした場所で
移動…するの？
移動してる間に私の気が変わっちゃうかも知れないよ…？
う
場所よりも今の気分を優先しますよ 私は
そうか それは律子らしいな
ってゆーか 動く気なんてないでしょ 胸ばっか触って！
いてっ！
律子って結構胸あるから露出の多い衣装着てる時とか目のやり場に困ったよー
そっ 今までそんな目で見てたの？

そのいつも見てた
胸を触ってると思うと
嬉しくて
もにっ
もっ
もう！
バカな事ばっか……！
おにっ
ちゅっ
んっ
んんっ
…！
プロデューサーって
そんなに胸
好きだったの…？
ちゅ〜
ん まぁ
ほどほどに
じゃあウチで
プロデュースする娘は
私より胸の小さい娘
だけにしちゃおっと
なっ
わぷ…！
そうすれば
浮気の心配も
ないしね〜♪

浮気なんて するわけないだろ…
ひゃっ!?
ちょっ… おなか くすぐった…!
やっ… おへそなんか なめないでよ…!
ちろ
ちっ 違っ…! くすぐったいだけ ひゃっ!
おへそ 弱いの…?
じゃあ こっちも 脱がすよ
あっ

ヌルるっ
もっ本当に
こんな事だけは手際いいんだから～！
クチュクチュ
ニチャ
すっごい熱くなってるよ洪水みたい
あーっそんな事言わないでよ恥ずかしいから！
ううっんう！
うっ
ぺろっ
あっ!?
そっ！そこダメ！汚い！シャワーも浴びてないのにっ
汚くなんかないよ

ちゅっ ちゅっ
ぴちゃ ぴちゃ
んっ! んん
うぁ あっ あうっ…!
律子… そろそろ…
ん… するの?
あ しまった…!
え…?
ゴム持ってないから近くのコンビニで…
ん
スッ

―用意がいいにも程があると思うんだけど
ちっちがうわよ！ちゃんと理由が
理由？
アイドルやってるんだしもし夜道とかで襲われたりした時に最悪の場合コレを差し出して―って
―その襲われた時用のゴムをこれから俺は
ギューン
もっもう！何でそこでテンション下がるの!?
確かにゴムはゴムだけど
……
ゴンッ
も―っ！じゃあ私が付けてあげるから！
えっ―おいこらいきなり！
さっき私のさんざん見たでしょ！

わ…!
びょん
コレ作り物じゃないよね…?
あ
当たり前だろ!
何か変な感触 やわらかくて硬いっていうか…
そ…そう?
はいっ これでオッケー!
あだっ!!
じゃ…いくよ律子…
う…うん ゆっくりお願いね…
ぴと

ぐ〃…っ
は！ぐぅっ！
あ
律子ー痛かったらその
えー？
無理しなくていいんだぞ
だ…大丈夫！だからやめないで！
ス…
無理じゃないから！

あなたと
だったら…
どんなに痛くても
ガマンできるから！
り
律子！
あっ
くうっ
ううっ！
んっ！
んんんんっ！

入ったよ…
律子… 全部…
ん うん 入ってるね…
本当にガマンできる…？
うん…
ゆっくり… 優しく… ね？
うん
じゃあ 動くよ…
ん…

あっ!
あぅうっ!
ずぷ
ずぷ
うっ
うあぁっ!
あっ!
ず
ず
ん…う
ん…っ!
ん〜!
律子!
ダーリン
好き・
好き…い…!

あっー
うっ
ああっー
ビクッ
ビクン
んんっ
あぁあっー

ん
あれ 律子…？
朝…か
ん
この匂いは
おっ！
意外と寝起きいいんですねプロデューサー！
おはよう それどうしたんだ…？
ごはんとお味噌汁ですよ レトルトだけどね
何でも揃ってそうだな この事務所

さ これ食べたら シャワー浴びて 着替えて 社長に挨拶に 行くわよ
え？
ちょ ちょっと待て 律子
その後は関係各所に 2人で挨拶回り あ！その前に來潮 引き取りに行かなきゃ
まさか今日から もう仕事始めるのか？
この世界は 先手必勝！ スタートダッシュは 大切なんだから！
はぁ・・・
お別れコンサートの 昨日今日で 休む気は全く ないんだな
ずず…
だってワクワク しない？ 今日からは『2人で』 なんだよ！
わっ こぼれ…！
これからも よろしくね ダーリン♪
まず 手始めに 765プロを 乗っ取るわよ！！